

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和7年11月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
宇田タクシー(株)	川之江エリア 区域運行 1日7便	<p>利用者からの要望等については、運行事業者と定期的に意見交換を行い、利用しやすい環境作りを進めました。新宮地域では、利用者の負担軽減のため、自宅から近い場所で乗降できるよう乗降場所の変更を行つた。</p> <p>また、今年度は地域公共交通計画の改定を行つておき、本市の公共交通についての課題や改善点についての調査に努めた。</p>	A	計画通り事業は適切に実施された。	<p>【目標達成率】80% 目標値: 5,238人/年 【利用者数】 実績値: 4,213人/年 (対前年比 : 92.9%) 4,531人 (対前々年比: 88.2%) 4,772人 【1便あたり利用者数】1.1人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 13.1% (対前年比 : 0.9%減) 14.0% (対前々年比: 1.9%減) 15.0% 市負担額 目標値: 4,441千円 実績値: 7,128千円 (対前年比 : 130.9%) 5,445千円 (対前々年比: 140.9%) 5,056千円 利用者数、収支率は共に減少し、市負担額は増額した。</p> <p>※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。</p>	<p>当市のデマンドタクシーは運行開始から15年が経過し、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。</p> <p>今年度は、地域公共交通計画の改定を行つており、現状の課題や改善点の見直し、またアンケート調査により市民からの不満・要望の把握に努めた。来年度以降は地域公共交通計画で定めた目標の達成や課題の改善を実施していく。</p>
宇田タクシー(株)	新宮便 区域運行 1日1往復		A	計画通り事業は適切に実施された。	<p>【利用者数】 実績値: 323人/年 (対前年比 : 97.8%) 165人/年 【1便あたり利用者数】1.4人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 13.1% (対前年比 : 0.9%減) 14.0% (対前々年比: 1.9%減) 15.0% 市負担額 目標値: 4,441千円 実績値: 7,128千円 (対前年比 : 130.9%) 5,445千円 (対前々年比: 140.9%) 5,056千円 昨年度に比べ、利用者数はやや減少した。</p> <p>※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。</p> <p>※利用者数前年実績はR6.4～R6.9の半年間の実績である。</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和7年11月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
三島交通(株)	三島エリア 区域運行 1日7便	<p>利用者からの要望等については、運行事業者と定期的に意見交換を行い、利用しやすい環境作りを進めた。新宮地域では、利用者の負担軽減のため、自宅から近い場所で乗降できるよう乗降場所の変更を行った。</p> <p>また、今年度は地域公共交通計画の改定を行っており、本市の公共交通についての課題や改善点についての調査に努めた。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p> <p>A</p> <p>【目標達成率】103% 目標値: 3,372人/年 【利用者数】 実績値: 3,476人/年 (対前年比: 90.8%)3,826人 (対前々年比: 102.8%)3,379人 【1便あたりの利用者数】2.4人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 17.7% (対前年比: 2.4%減)20.1% (対前々年比: 2.2%減)19.9% 市負担額 目標値: 4,953千円 実績値: 7,563千円 (対前年比: 122.3%)6,180千円 (対前々年比: 126.3%)5,984千円</p> <p>利用者数は目標値を越えたが、費用の増加に伴い収支率は減少、市負担額は増加した。</p> <p>※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。</p>	<p>当市のデマンドタクシーは運行開始から15年が経過し、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。</p> <p>今年度は、地域公共交通計画の改定を行っており、現状の課題や改善点の見直し、またアンケート調査により市民からの不満・要望の把握に努めた。来年度以降は地域公共交通計画で定めた目標の達成や課題の改善を実施していく。</p>
三島交通(株)	三島嶺南エリア 区域運行 1日3往復		A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p> <p>B</p> <p>【目標達成率】44% 目標値: 1,014人/年 【利用者数】 実績値: 453人/年 (対前年比: 74.5%)608人 (対前々年比: 63.8%)710人 【1便あたりの利用者数】1.3人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 17.7% (対前年比: 2.4%減)20.1% (対前々年比: 2.2%減)19.9% 市負担額 目標値: 4,953千円 実績値: 7,563千円 (対前年比: 122.3%)6,180千円 (対前々年比: 126.3%)5,984千円</p> <p>昨年に比べ、利用者数は減少し目標値に対しても大きく下回った。</p> <p>※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。</p>	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和7年11月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
三島交通(株)	早朝夜間便 区域運行 1日1往復 新宮便 区域運行 1日1往復	利用者からの要望等については、運行事業者と定期的に意見交換を行い、利用しやすい環境づくりを進めた。新宮地域では、利用者の負担軽減のため、自宅から近い場所で乗降できるよう乗降場所の変更を行った。 また、今年度は地域公共交通計画の改定を行っており、本市の公共交通についての課題や改善点についての調査に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	A 【目標達成率】362% 目標値: 293人/年 【利用者数】 実績値: 1,062人/年 (対前年比: 86.9%) 1,222人 (対前々年比: 118.0%) 900人 【1便あたりの利用者数】2.3人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 17.7% (対前年比: 2.4%減) 20.1% (対前々年比: 2.2%減) 19.9% 市負担額 目標値: 4,953千円 実績値: 7,563千円 (対前年比: 122.3%) 6,180千円 (対前々年比: 126.3%) 5,984千円 利用者数は昨年に比べ減少したものの目標値を上回った。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	当市のデマンドタクシーは運行開始から15年が経過し、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。 今年度は、地域公共交通計画の改定を行っており、現状の課題や改善点の見直し、またアンケート調査により市民からの不満・要望の把握に努めた。来年度以降は地域公共交通計画で定めた目標の達成や課題の改善を実施していく。
三島交通(株)	土居エリア 区域運行 1日7便		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【目標達成率】62% 目標値: 3,903人/年 【利用者数】 実績値: 2,443人/年 (対前年比: 82.6%) 2,955人 (対前々年比: 76.0%) 3,214人 【1便あたりの利用者数】1.5人 収支率 目標値: 19.8% 実績値: 17.7% (対前年比: 2.4%減) 20.1% (対前々年比: 2.2%減) 19.9% 市負担額 目標値: 4,953千円 実績値: 7,563千円 (対前年比: 122.3%) 6,180千円 (対前々年比: 126.3%) 5,984千円 利用者数は減少し、目標値を下回った。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通計画に基づく事業)

令和7年11月26日

協議会名:四国中央市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
(有)GOHAN	三島エリア 区域運行 1日7便	<p>利用者からの要望等については、運行事業者と定期的に意見交換を行い、利用しやすい環境作りを進めた。新宮地域では、利用者の負担軽減のため、自宅から近い場所で乗降できるよう乗降場所の変更を行った。</p> <p>また、今年度は地域公共交通計画の改定を行っており、本市の公共交通についての課題や改善点についての調査に努めた。</p>	A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p> <p>A</p> <p>【目標達成率】108% 目標値: 3,372人/年 【利用者数】 実績値: 3,666人/年 (対前年比: 101.8%) 3,599人 (対前々年比: 107.4%) 3,412人 【1便あたりの利用者数】2.4人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 21.7% (対前年比: 5.8%減) 27.5% (対前々年比: 1.0%減) 22.7% 市負担額: 目標値: 1,154千円 実績値: 2,936千円 (対前年比: 162.0%) 1,812千円 (対前々年比: 143.6%) 2,044千円 利用者数は増加したが、費用の増加に伴い収支率は減少、市負担額は増加した。利用者数、収支率については目標値を上回った。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。</p>	<p>当市のデマンドタクシーは運行開始から15年が経過し、運行エリア、乗り継ぎ料金の見直し、乗り継ぎ拠点の整備など、様々な要望や改善が必要な課題がある。</p> <p>今年度は、地域公共交通計画の改定を行っており、現状の課題や改善点の見直し、またアンケート調査により市民からの不満・要望の把握に努めた。来年度以降は地域公共交通計画で定めた目標の達成や課題の改善を実施していく。</p>
(有)GOHAN	新宮便 区域運行 1日1往復		A	<p>計画通り事業は適切に実施された。</p> <p>B</p> <p>【利用者数】 実績値: 177人/年 (対前年比: 61.4%) 144人/年 【1便あたりの利用者数】1.3人 収支率: 目標値: 19.8% 実績値: 21.7% (対前年比: 5.8%減) 27.5% (対前々年比: 1.0%減) 22.7% 市負担額: 目標値: 1,154千円 実績値: 2,936千円 (対前年比: 162.0%) 1,812千円 (対前々年比: 143.6%) 2,044千円 昨年度に比べ利用者数は大幅に減少した。 ※収支率は事業者全体の数値であり、市負担額は事業者合算の数値である。 ※利用者数前年実績はR6.4～R6.9の半年間の実績である。</p>	

事業実施と生活交通確保維持改善計画(又は地域公共交通計画)との関連について

令和7年11月26日

協議会名:	四国中央市地域公共交通活性化協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>四国中央市は、愛媛県の東端に位置し、面積は約420平方キロメートル、人口は約7万9千6百人(R7.10末現在)となっている。</p> <p>当市の地勢は、平野部が狭小で、谷筋が多い地域や幹線道路が整備されていない地域が多い状況にある。</p> <p>そのため、路線型交通ではバス停の位置が自宅から遠い地域などをカバーすることができないことから、一定の区域ごとに「デマンド型(予約型)の乗合タクシー」の区域運行を実施し、広域幹線路線バス等に接続する必要がある。</p> <p>人口減少・高齢化が進展しており、自家用車を運転しない高齢者など交通弱者の通院や買い物等の生活移動手段を確保することが課題となっていることから、誰もが安心して移動することができる地域公共交通システムの構築が必要不可欠である。</p> <p>「デマンド型の乗合タクシー」の区域運行によって、広域幹線路線バス等と連携のとれた生活交通ネットワークの構築を進めているところである。</p>